

社会福祉法人 日本盲人会連合を見学しました。

2015年11月17日(火)、社会福祉法人 日本盲人会連合は、視覚障害者自身の「手」で自立と社会参加を実現するために組織された、視覚障がい者の全国組織です。総務課の方の親切なご案内で、下記4カ所を見学しました。

1) 点字図書館

点字図書と絵本の書架を見学。

録音図書と点訳図書の蔵書数、貸出数が掲示されていました。蔵書は点字が多いですが、貸出数は録音図書の方が多くようです。東京都点訳・朗読奉仕員指導者講習会、点訳・音訳ボランティアの研修等も行っているそうです。

2) 録音製作所

録音出版物(デージー・カセットテープ・CD)の作成業務が行われています。「厚生労働白書」「障害者白書」「日盲連アワー」などの制作・発行をしています。カセットテープは生産が減っているので入手困難ですが、カセットテープを要望される方が多いと伺いました。デージーは特別な機械が必要であるため、まだそれほど浸透していないそうです。録音室の中も見学させていただきました。



(館内は用具購買所のみ撮影が可能でした)

3) 点字出版所

点字出版物の受託、製版・校正・印刷・製本等業務を行っています。

プリンターは数種類使い分けられていますが、製版して印刷する方法が一番きれいに点字がでるそうです。製版からの印刷を会員が体験させていただきました。版に紙を挟んで投入すると、一瞬で点字印刷されて出てくる早さに皆驚きました。また、OA用紙ではなく、手打ち用の点字用紙に印刷できるプリンターもあり、感動しました。

4) 用具購買所

視覚障がい者の日常生活用具(時計・タイマー・体重計等)やケーजीエス商品、白杖、娯楽品(トランプ・花札等)、拡大読書器などを展示・販売しています。また、充実した用具カタログも、墨字・点字・デージー版が発行されています。皆、墨字版カタログをいただけてきました。

このマーク、ご存知ですか？

岐阜市・一般社団法人岐阜県視覚障害者福祉協会・社会福祉法人に本盲人会連合が、「白杖SOSシグナル」として、岐阜市が平成27年3月に制定したシンボルマークを活用し、全国的な普及啓発をめざしている運動です。視覚しょう害の方が、白杖を頭上50cm程度に掲げてSOSシグナルを発していたら、すすんで声をかけ、困っていることを訊いて、サポートしてください。

